

第2回定例会

(会期：平成29年6月2日～22日)

議決した案件

- 条例案…12件 ●予算案…1件 ●承認案…3件 ●同意案…3件 ●その他…6件
- 委員会提出議案…2件 ●議長発議…1件
- (●全会一致可決…26件 ●賛成多数可決…2件)

Pick Up

〈委員会提出議案第1号〉

「民生委員・児童委員の活動環境の改善」に関する決議

文教厚生委員会において実施した所管事務調査の結果、民生委員・児童委員の活動環境の改善が必要であると判断し、当該委員会から決議案を提出し、全会一致で可決しました。

提案の背景

提案者 東広島市民生委員児童委員協議会

- 家族や地域社会とのつながりの希薄化が進み、生活問題・福祉課題を抱える市民が増えている。
- 地域住民の立場から「その人らしさ」を尊重する支援、「他の支援の担い手との協働」を築くことが求められている。
- 複雑化する地域住民ニーズに対応するため、行政・専門職との連携、情報共有の重要性が高まっている。

民生委員児童委員に
職務に必要な情報を！

文教厚生委員会の結論

民生委員児童委員協議会からの意見聴取、市行政所管部局からの聴取を通し、地域住民の福祉増進を図る上で、民生委員児童委員の皆さんに果たしていただいている役割は大きく、また益々増している。その活動を円滑かつ効果的に展開していただくに当たって、必要な情報の共有化を図るとともに、市行政との緊密な連携のもと、様々な地域福祉の担い手との協働体制の構築が重要である。

◎決議の内容

個人情報保護法の順守や個人のプライバシー意識の高まりなどに對する十分な配慮をした上で、今後も民生委員・児童委員の活動に必要な情報の適切な提供を行うことができるよう、一層の改善を図る必要がある。

1 児童に関する住民基本台帳に記載された情報提供に関して、母子手帳交付時に保護者同意を得るための様式及び課題発生に對し民生委員・児童委員がタイムリーかつ円滑に支援業務を行うことができる仕組みを構築すること。

2 生活保護受給者の情報提供に関して、身体障害者手帳及び療育手帳所持者と同様に、交付時に本人同意を得た上で、民生委員児童委員が適切な支援業務を行うことができる仕組みを構築すること。

3 介護保険サービス受給者の情報提供に関して、本人同意を得る方法の検討を急ぎ、早期に情報共有を図ること。

Select.1

〈議案第105号〉

国民健康保険税の
軽減措置対象を拡大

地方税法施行令の一部改正に伴い、国民健康保険税の軽減措置に係る軽減判定所得の算定方法を変更し、軽減対象を拡大しました。

◎低所得者に対する軽減

低所得世帯の負担軽減を図るため、加入者と世帯主の前年中の合計所得に依じて、均等額及び平等割の7割・5割・2割分を軽減する制度が設けられています。

◎改定の主な内容

5割・2割分の軽減対象世帯の範囲が拡大されました。

〔改定の主な内容〕

	平成29年度（改正後）	平成28年度
7割軽減対象世帯	33万円以下（改定なし）	33万円以下
5割軽減対象世帯	33万円＋（27万円×加入者と特定同一世帯所属者の数）以下の世帯	33万円＋（26.5万円×加入者と特定同一世帯所属者の数）以下の世帯
2割軽減対象世帯	33万円＋（49万円×加入者と特定同一世帯所属者の数）以下の世帯	33万円＋（48万円×加入者と特定同一世帯所属者の数）以下の世帯

Select.2

〈議案第114号〉

山陽本線八本松構内八本松大橋
を補修します

JR八本松駅の東側にある八本松大橋の補修工事をJR西日本（西日本旅客鉄道株式会社）が行うため、補修委託に関する基本協定を締結しました。

◎契約の内容

項目	内容
契約相手	西日本旅客鉄道株式会社
契約金額	4億8,303万4,000円
工事内容	土木工事 足場仮設撤去工、床版補強工、防護柵取替工・補修工、塗装塗替工等
契約期間	議決のあった日の翌日から 平成31年10月31日まで



八本松大橋

JR山陽本線を横断する橋で、平成28年4月にコンクリートの剥離があり、補修を要する状態となっている。

議案の審査経過

表決が分かれた案件の表決結果

議案番号▶		議案第106号	委員会提出 議案第2号
会派名	議員名		
創生会	岩崎 和仁	○	○
	貞岩 敬	○	○
	岡田 育三	○	○
	坪井 浩一	○	○
	北林 光昭	○	○
	加藤 祥一	○	○
	重森佳代子	○	○
	池田 隆興	○	○
威信会	鈴木 利宏	○	○
	重光 秋治	○	○
	宮川 誠子	○	○
	杉原 邦男	○	○
	高橋 典弘	○	○
創志会	山下 守	議	議
	牧尾 良二	○	○
	天野 正勝	○	○
	大道 博夫	○	○
公明党	玉川 雅彦	○	○
	奥谷 求	○	○
	加根 佳基	○	○
市民クラブ	竹川 秀明	○	○
	小川 宏子	○	○
	中川 修	○	○
誠志会	石原 賢治	○	○
	赤木 達男	○	○
	乗越 耕司	○	○
日本共産党	中平 好昭	○	○
	梶谷 信洋	欠	欠
街おこしめがず会	谷 晴美	×	×
	大谷 忠幸	○	○

※「議」は議長、「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席、「除」は除斥になります。

本会議の討論

●議案第106号(東広島市自転車駐
車場設置及び管理条例の一部改正)

反対 谷 晴美議員

自転車交通権を保障するた
め、もつと学生に優しいまちづ
くりを進めるべき。

特に本市では、遠距離通学支
援制度も一部のみの状況で、今
回の一律有料化案では福祉の増
進にはなっていないと考え、反
対する。

賛成 加藤 祥一議員

東広島市では、西条駅前の駐
車場に続き、寺家駅の南北に駐
輪場を整備することとしており、
その設備は屋根等の更新や新た
な屋根の設置を予定している。

この有料化によって、秩序あ
る自転車駐車場の管理が保てる
ことから、賛成する。

●委員会提出議案第2号(東
広島市産業振興基本条例の制定)

反対 谷 晴美議員

委員会での審査過程で、この条
例の対象には、大規模企業も含ま
れるというような意見があった
が、小規模企業振興法とは、目的
からも全く別物であると認識せ
ざるを得ない。従業員が5人以下
の事業者を小規模企業として、そ
の事業の持続的な発展、維持を正
面から応援する、そのための財源
を確保する条例の作成が必要だ
と感じ、反対する。

賛成 乗越 耕司議員

本市の商工会議所、また3つ
の商工会では、経営発達支援計
画の認定を受け、そして持続可
能補助金を受けて、今現在、積
極的に事業を展開されている。
この条例が制定をされれば、本
市としても、今まで以上に支援
の事業に取り組んでいくことが
可能になるであろうし、それぞ
れの事業所においても、今まで
以上に地域の活性化に積極的
にかかわっていただけるものと確
信をしているので、賛成する。

委員会審査概要

総務委員会

●議案第113号(平成29年度東広島市一般会計補正予算(第1号))

Q 選挙啓発事業における増額補正に関して、選挙啓発に係る歌を作成する理由は何か。

A 選挙管理委員会委員長が東京での全国フォーラムにおいて、今後の啓発に向け、歌をつくって発信したいという発表をさせていただいたところ、フォーラムに参加された自治体からの関心が複数寄せられたことから、この機会に選挙啓発の歌をCD化しようと考え、その経費を計上したものである。



歌を披露する作詞・作曲をされた岡田良二さん

文教厚生委員会

●議案第105号(東広島市国民健康保険条例の一部改正について)

Q 国民健康保険税の軽減措置に係る軽減判定所得の算定方法を変更して、軽減対象を拡大しようとするとのことであるが、対象世帯数はどれくらいになるのか。

A 医療費分、後期高齢者分については5,970世帯、介護分については2,036世帯が対象になる。

市民経済委員会

●議案第101号～104号(地域集会所・多目的広場・地域センター・ひがしひろしま墓園及びひがしひろしま聖苑の位置の表示の変更について)

Q 耕地及び山間地の地番の重複を解消するために実施される山地番の変更等に伴って施設の住所を変更することだが、平成26年度に地番の変更があった施設もある。これまで表示を変更しなかった理由は何か。

A 山地番の変更に伴い精査を行う中で判明したも

ので、土地改良事業の換地処分による地番の変更等の理由で条例上の変更が漏れていたためである。

建設委員会

●議案第99号(請負契約の変更について)

Q 平成28年度市道整備事業(大河内大沢線道路改良工事(橋梁上部工))の請負契約について、工事の一部を変更する必要が生じたため、請負契約金額を変更が生じたことであるが、設計段階ではわからなかったのか。

A 現地を十分調査したところ、鉄筋のみ出しと余裕幅が足りないということが判明したものである。